

研究番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績番号
2-20	biphenotypic acute leukemia に対する造血幹細胞移植の成績	森甚一			
2-21	成人 AML に対する同種造血幹細胞移植における細胞遺伝学的リスク層別化システム (Cytogenetic Risk Stratification System : CRSS) の開発	山下卓也			
2-22	中枢神経浸潤を伴った急性骨髄性白血病に対する造血細胞移植	青木淳	Tandem2014	BBMT 2014;20:2029	WGP 2-2
2-23	成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績	山下卓也	JSHCT2013 ,他		
2-24	成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄非破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績	山下卓也	JSHCT2013 ,他		
2-25	患者背景因子による高齢者急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の適応に関する検討	山崎聡			
2-27	垂ヒ酸の臨床導入後における再発 APL に対する自家移植の成績	高見昭良			
3-2	小児急性リンパ性白血病に対する骨髄破壊的移植と骨髄非破壊的移植の比較検討	加藤剛二	JSHCT2012 ,他	Blood. 2015;125:1352	WGP 3-3
3-4	同種移植後再発小児 ALL における同種再移植後の予後に関する検討	加藤元博	JSHCT2012	BMT 2012;47:1307	WGP 3-1
3-5	非寛解期小児 ALL における移植成績	岡本康裕	JSHCT2012		
3-6	小児・思春期 ALL 第二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響	石田宏之	JSHCT2012		
3-8	初回寛解期小児高危険群急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植の妥当性を検証する臨床決断分析	長谷川 大 一郎			
3-9	小児フィラデルフィア染色体陽性急性白血病に対する同種造血幹細胞移植の有効性の検討と最適な移植時期、前処置、移植ソースの開発	荒川ゆうき			
3-10	ダウン症合併急性リンパ性白血病患者における造血細胞移植の治療成績	後藤裕明	Asia SIOP 2014	PBC 2015;62:148	WGP 3-4
3-12	小児急性白血病の移植前処置における経口ブスルファンと静注ブスルファンの比較	加藤元博	JSH2013 ,他	BBMT 2013;19:1690	WGP 3-2
3-13	乳児急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植の治療成績に関する検討	加藤元博	JSH2014 ,他	BJH 2015;168:564	WGP 3-5
3-14	小児 ALL 第一・二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響	加藤元博			
4-1	高齢者 ALL 患者に対する RIST の有用性と予後因子に関する研究	金森平和	ASH2011	BMT 2013;48:1513	WGP 4-1
4-2	Impact of donor sources on allogeneic stem cell transplantation for Philadelphia chromosome-negative acute lymphoblastic leukemia in first complete-remission.	西脇聡史	ASCO2012,他	Ann Oncol 2013;24:1594	WGP 4-2
4-3	急性リンパ球性白血病に対する軽減前処置造血細胞移植に関する後方視的解析および骨髄破壊的前処置移植との比較	田中淳司	ASH2012	BMT 2013;48:1389	WGP 4-3
4-4	成人フィラデルフィア染色体陰性急性リンパ性白血病における第一寛解期自家移植と同種移植の治療成績の比較	加藤春美	ASH2012	Haematologica. 2014;99:e228	WGP 4-4
4-5	Ph+ALL を対象とした造血幹細胞移植における予後因子解析	水田秀一		Blood. 2014;123:2325	WGP 4-5

研究番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績番号
4-6	Impact of minimal residual disease at allogeneic stem cell transplantation and post-transplant tyrosine kinase inhibitor on Philadelphia chromosome positive acute lymphoblastic leukemia.	西脇聡史	JSH2014,他		
4-7	An analysis of allogeneic hematopoietic transplantation in adult patients with acute lymphoblastic leukemia in first and second remission.	今井陽俊			
4-8	非全身放射線照射前処置が成人急性リンパ性白血病に対する同種移植の治療成績に及ぼす影響に関する研究	三橋健次郎			
4-9	中枢神経浸潤陽性急性リンパ性白血病患者に対する同種造血幹移植成績の検討	重松明男			
5-2	慢性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の成績 (CML 成人共同研究)	村松秀城	JSHCT2012		
5-3	小児・AYA 世代の慢性骨髄性白血病(CML)に対する骨髄非破壊的移植(RIST)の成績	嶋田博之	JSHCT2014		
5-4	同種造血幹細胞移植後に再発した慢性骨髄性白血病(CML)に対する治療戦略の検討	嶋田博之			
6-1	慢性骨髄性白血病(CML)の同種移植の幹細胞別の移植成績の比較	大橋一輝	JSH2012,他	IJH 2014;100:296	WGP 6-1
6-3	慢性骨髄性白血病(CML)の同種移植の移植成績と移植後 TKI 投与についての解析	近藤健			
7-1	治療関連による小児および若年者の骨髄異形成症候群(MDS)/急性骨髄性白血病(AML)症例に対する造血幹細胞移植治療の検討	小嶋靖子	JSHCT2012		
7-2	若年性骨髄単球性白血病に対する同種造血細胞移植の成績	吉田奈央	JSPHO2014		
7-4	小児骨髄異形成症候群に対する同種造血幹細胞移植において G-CSF の予後に与える影響	長谷川大一郎	JSH2011		
7-5	小児一次性骨髄異形成症候群に対する至適移植法の開発に関する研究	長谷川大一郎	EBMT2013		
7-6	小児骨髄異形成症候群に対する再移植	加藤元博	JSHCT2014	PBC 2014; 61:1860	WGP 7-1
8-1	同種造血幹細胞移植が行われた 50 歳以上の MDS 患者における移植成績の検討	青木一成	ASH2012	BJH 2015;168:463	WGP 8-1
8-3	成人 MDS に対する臍帯血移植	石山謙	EHA2013,他		
8-4	慢性骨髄単球性白血病に対する同種造血幹細胞移植の有効性の検討	糸永英弘	ASH2013		
8-5	低リスク骨髄異形成症候群に対する造血幹細胞移植	青木淳			
8-6	治療関連骨髄性腫瘍(therapy-related myeloid neoplasms;therapy-related AML/MDS)の移植成績	臼杵憲祐			
8-7	der(1;7)(q10;p10)染色体異常が骨髄異形成症候群に対する同種造血幹細胞移植の成績に与える影響の検討	糸永英弘			
8-8	骨髄異形成症候群に対する同種移植におけるドナータイプと予後の関連	青木一成			
8-9	成人骨髄異形成症候群に対する臍帯血移植における移植前処置別の成績: G-CSF 併用前処置の安全性および有効性の検証	小沼貴晶			

研究 番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績 番号
9-2	小児における稀なリンパ腫の造血幹細胞移植症例の検討	小林良二	International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma 2012	BJH 2012;159:88	WGP 9-1
9-4	小児未分化大細胞型リンパ腫に対する造血細胞移植成績	深野玲司	JSH2013	BJH (in press)	WGP 9-2
9-5	小児リンパ芽球性リンパ腫に対する造血細胞移植成績	三井哲夫			
9-6	小児成熟 B 細胞性腫瘍に対する造血細胞移植成績	藤田直人	International Symposium on Childhood, Adolescent and Young Adult Non-Hodgkin's Lymphoma 2012		
10-1	濾胞性リンパ腫の造血幹細胞移植の後方視的研究	伊豆津宏二	ASH2011,他		
10-2	悪性リンパ腫自家移植後再発に対する同種移植の有効性の検討 — 一元化データを用いた解析 —	吾郷浩厚	JSHCT2012		
10-3	節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型 (ENKL) の移植成績	鈴木律朗	ICML2011,他		
10-4	リンパ腫の組織型別・病期別移植成績	伊豆津宏二	ICML2011,他		
10-5	ホジキンリンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的検討	賀古真一	JSHCT2012	AJH 2015;90:132	WGP 10-2
10-6	移植前 B 型肝炎、C 型肝炎ウイルスの感染状態が悪性リンパ腫の移植成績および有害事象に及ぼす影響	加藤春美	JSH2013,他		
10-7	高齢者びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の造血幹細胞移植の後方視的研究	千原大	ICML2013	BBMT 2014;20:684	WGP 10-1
10-8	縦隔(胸腺)大細胞型 B 細胞性リンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的研究	近藤英生	ICML2013		
10-9	中枢神経原発リンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的研究	近藤英生	EHA2013		
10-10	自家末梢血幹細胞移植前処置が悪性リンパ腫の移植後予後に及ぼす影響に関する研究	水田秀一			
10-11	血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫における造血幹細胞移植の意義についての検討	加藤光次	JSH2014		
10-12	Blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm に対する造血幹細胞移植の後方視的検討	青木智広	ASH2014		
10-13	成熟 T 細胞腫瘍に対する同種造血幹細胞移植における前処置強度と予後の関連	青木一成	ASH2014,他		
10-14	皮膚原発 T 細胞リンパ腫の造血幹細胞移植の後方視的研究	森毅彦			
11-1	フルダラビン導入が非血縁骨髄移植の成績に与える影響	矢部普正	JSHCT2012		
11-2	小児再生不良性貧血における HLA 一致血縁者間骨髄移植と免疫抑制療法の比較	吉田奈央	JSH2011,他	Haematologica. 2014;99:1784	WGP 11-2
11-3	小児再生不良性貧血におけるドナー選択—HLA 一致血縁ドナー、不一致血縁ドナー、非血縁ドナーの比較	村松秀城	JSH2011,他		

研究 番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績 番号
11-4	小児の HLA 一致同胞間移植における治療成績	菊地陽	JSHCT2012	BMT 2013;48:657	WGP 11-1
11-7	小児再生不良性貧血における骨髄移植後ドナータイプ造血不全の解析	吉田奈央	ASH2012 ,他		
11-8	再生不良性貧血の移植前処置としての至適サイモグロブリン投与量の検討 ; 5mg/kg と 10mg/kg との比較を中心として	矢部普正			
11-9	小児再生不良性貧血造血幹細胞移植症例における移植後血流感染症の合併リスクの検討	小林良二	JSHCT2014	BBMT 2014;20:1145	WGP 11-3
11-11	小児 AA における 2 回目移植の成績	工藤寿子	JSHCT2014		
11-12	小児造血不全症における FLU+LPAM を前処置に用いた造血幹細胞移植法の検討	吉田奈央	JSHCT2014		
12-1	再生不良性貧血に対する同種造血幹細胞移植における患者 HLA の影響	山崎宏人	JSHCT2014		
12-2	再生不良性貧血に対する同種造血幹細胞移植の前処置の現状の評価	森毅彦	EHA2014		
12-3	再生不良性貧血に対する 2 回目同種造血幹細胞移植の検討	大西康	JSHCT2014		
13-1	ATL 患者に対する同種骨髄破壊的移植と非破壊的移植の比較検討	石田高司	JSH2011	Blood 2012;120:1734	WGP 13-1
13-2	成人 T 細胞性白血病 / リンパ腫に対する臍帯血移植の後方視的検討	加藤光次	JSH2012,他	BBMT 2014;20:1968	WGP 13-3
13-3	ATL 患者に対する同種骨髄破壊的移植と非破壊的移植の比較検討、GVHD の意義について	石田高司		BBMT 2013;19:1731	WGP 13-2
13-4	成人 T 細胞性白血病 / リンパ腫の同種移植後再発に対する治療およびその予後に関する検討	加藤光次	JSHCT2014		
13-5	ATL に対する同種造血幹細胞移植における各種リスクスコアの有用性の検討	吉満誠			
13-6	ATL に対する血縁者間同種移植における移植タイミングと移植成績に関する検討	藤重夫			
13-8	再発期 ATL に対する同種移植の成績に関する検討	藤原弘			
14-1	本邦における多発性骨髄腫に対する同種造血幹細胞移植の検討	池田宇次			
14-2	造血幹細胞移植を施行した多発性骨髄腫での予後因子解析	高松博幸	EHA2013,他	Cancer Sci. (in press)	WGP 14-1
14-3	多発性骨髄腫に対する非血縁臍帯血移植の後方視的検討	河村浩二	JSHCT2014		
14-4	多発性骨髄腫に対する非血縁臍帯血移植の後方視的検討 : 二次調査	河村浩二		BBMT (in press)	WGP 14-2
14-5	多発性骨髄腫に対するタンDEM自家移植とタンDEM自家・同種移植の比較	河村浩二			
15-1	中枢神経腫瘍に対する造血細胞移植の成績	岩崎史記	JSHCT2014		
15-2	造血幹細胞移植を併用する大量化学療法を施行したユーイング肉腫ファミリー腫瘍の治療成績	小川淳	JSPHO2011		
15-3	小児肝芽腫に対する大量化学療法の有用性の検討	山本将平	JSPHO2011		
15-4	神経芽腫に対する同種臍帯血移植の検討	高橋義行	EBMT2012 ,他		
15-6	網膜芽細胞腫に対する造血幹細胞移植の検討	小林良二	JSPHO2011		
15-7	横紋筋肉腫の造血幹細胞移植症例の検討	小林良二	JSPHO2011		
15-8	ウィルムス腫瘍および類縁疾患に対する造血幹細胞移植の検討	小林良二	JSPHO2011		

研究 番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績 番号
15-9	移植後再発小児神経芽腫に対する造血幹細胞移植の有効性の検討	松本公一			
16-2	遺伝性疾患に対する同種造血細胞移植の成績	矢部普正			
16-3	Diamond-Blackfan 貧血に対する同種造血細胞移植の成績	矢部普正	JSHCT2012,他		
16-4	Fanconi 貧血に対する同種造血細胞移植の成績	矢部みはる	JSHCT2012,他		
16-9	副腎白質ジストロフィーに対する同種造血細胞移植	加藤剛二	JSHCT2013,他		
16-12	遺伝性疾患の同種移植後の混合キメラ状態・生着不全に対する再移植とドナーリンパ球輸注に関する研究	梅田雄嗣			
16-13	Wiskott-Aldrich 症候群および X 連鎖血小板減少症に対する造血細胞移植に関する研究	井口晶裕			
16-14	Chediak-Higashi 症候群に対する同種造血細胞移植の成績	梅田雄嗣			
17-1	GVHD が生じると GVL 効果があるのは事実か？：血縁、非血縁ドナーからの造血幹細胞移植における HLA 座適合度別解析	森島泰雄			
17-2	アジア・太平洋地区における HLA を基盤にした人種別同種移植免疫反応の比較解析	森島泰雄			
17-3	非血縁者間骨髄移植における年代別のアレル不適合の影響	神田善伸	JSH2012	BJH 2013;161:566	WGP 17-1
17-4	非血縁者間臍帯血移植(UCBT)における HLA 不一致度と感染症発症頻度	横山寿行	JSHCT2014		
17-5	非血縁者間骨髄移植(UBMT)における HLA 抗原(血清型)不一致移植成績	加藤俊一	EBMT2014		
17-6	Reduced intensity conditioning を用いた非血縁者間骨髄移植における HLA 不一致の影響	横山寿行	JSHCT2013		
17-7	HLA 適合血縁者間移植と HLA 適合非血縁者間移植における HLA ハプロタイプ、HLA 型に基づく移植免疫反応の解析	森島聡子	JSHCT2014		
17-8	KIR リガンド不適合が移植成績に及ぼす影響の検討	田中淳司	EHA2013	BCJ 2013;3:e164	WGP 17-2
17-9	造血幹細胞移植における HLA 型・HLA ハプロタイプ型と感染症発症頻度	川瀬孝和			
17-10	複数回造血細胞移植実施時における HLA 適合性の検討	前田嘉信			
17-11	T細胞除去を用いない HLA 不一致親子間移植においてレシピエントとドナーとの血縁関係が移植成績に与える影響の検討	一戸辰夫	ASH2012,他		
17-12	非血縁者間臍帯血移植における HLA 不適合度と移植成績	熱田由子	EBMT2012,他	Haematologica. 2013;98:814	WGP 17-3
17-13	非血縁者間臍帯血移植における GVH 方向 HLA 不適合あるいは HVG 方向 HLA 不適合が移植成績に及ぼす影響	諫田淳也	JSH2012	BBMT 2013;19:247	WGP 17-4
17-14	非血縁者間骨髄移植における年代別の高リスクアレル不適合の影響	神田善伸	JSHCT2014	BBMT 2014;20:526	WGP 17-5

研究番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績番号
17-15	第一寛解期急性白血病に対する同種移植における、ドナー選択に関する臨床決断分析—GVH 方向 HLA—抗原不適合血縁者と HLA8/8 アリル適合非血縁者の比較	諫田淳也	JSHCT2013,他	BCJ 2014;4:e263	WGP 17-6
17-16	HLA 血清型 6/6 適合の血縁同胞とその他血縁者間移植の比較	藤重夫	JSHCT2014	BMT 2014;49:1187	WGP 17-7
17-17	臨床決断分析を用いた AML 第 1 寛解期における UBMT と UCBT の比較	神田善伸	JSH2014		
17-18	臨床決断分析を用いた ALL 第 1 寛解期における UBMT と UCBT の比較	坂本佳奈			
17-19	骨髄・末梢血幹細胞移植における GVH 方向 HLA 不適合あるいは HVG 方向 HLA 不適合が移植成績に及ぼす影響	諫田淳也	JSHCT2014	BBMT 2015;21:305	WGP 17-8
17-20	血縁者間同種移植における 1 抗原型不適合と 1 allele 型不適合の比較	藤重夫	EBMT2014,他		
17-21	レシピエント HLA-C が、ドナー CTL と NK 細胞にとって、一致であるか不一致であるかの違いが、同種移植成績に及ぼしている影響	有馬靖佳			
17-22	血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植における HVG 方向 HLA 不適合が移植成績に及ぼす影響	諫田淳也			
18-1	非血縁骨髄移植と非血縁臍帯血移植の比較研究(若年成人)	寺倉精太郎	ASH2014,他		
18-2	年齢、体重、性別、疾患別にみたドナー別・ソース別の造血細胞移植実施状況と成績比較	加藤俊一	JSPHO2012		
18-4	非血縁者間移植の至適ドナーの検討を目的とした国際共同研究	鍬塚八千代	EBMT2013,他	BBMT 2014;20:662	WGP 18-2
18-6	急性白血病、慢性白血病急性転化および骨髄異形成症候群に対する同種造血幹細胞移植における移植ソースの影響および化学療法との比較	田中正嗣	JSH2013	BBMT 2015;21:517	WGP 18-3
18-7	小児領域におけるドナー別(血縁・非血縁)・移植細胞ソース別(骨髄・臍帯血)による移植成績	渡邊修大			
18-8	非血縁者間臍帯血移植と GVH 方向 1 抗原以内不適合血縁者間移植の移植成績の比較	諫田淳也	JSH2012	Leukemia 2013;27:286	WGP 18-1
18-9	ABO 血液型不適合が同種移植成績に与える影響—移植細胞ソースによる違い	木村文彦	JSH2012		
18-10	重症再生不良性貧血に対する血縁者間造血細胞移植成績の国際比較	木村文彦	EHA2013		
18-11	非血縁者間骨髄移植におけるドナー年齢と移植成績およびその結果に基づいた臍帯血移植との比較	瀬尾幸子			
18-12	HLA 一致血縁ドナーからの成人造血悪性腫瘍に対する骨髄破壊的前処置による同種造血幹細胞移植移植ソース 骨髄と末梢血幹細胞の比較	長藤宏司	JSH2012		
18-13	HLA 適合血縁者間骨髄移植・末梢血幹細胞移植後の急性 GVHD — 人種および移植源による比較	諫田淳也			
18-14	再生不良性貧血に対する臍帯血移植成績の検討と非血縁者間骨髄移植成績との比較	鍬塚八千代			
18-15	50 歳以上における HLA 一致同胞ドナーからの血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植と非血縁者間臍帯血移植の比較	小沼貴晶			
19-1	シクロスポリンおよびタクロリムスによる GVHD 予防法の比較検討	酒井リカ	EBMT2012,他		

研究番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績番号
19-2	血液悪性腫瘍に対する同種造血細胞移植における抗リンパ球グロブリンの臨床的検討	加藤剛二	JSH2012 ,他		
19-3	前処置別の急性 GVHD のリスク因子解析	仲宗根 秀樹	Tandem2014	BMT (in press)	WGP 19-4
19-5	既存データを用いた年齢別の急性 GVHD 発症後の予後の検討	中根孝彦	JSH2012 ,他	Leuk Lymphoma. (in press)	WGP 19-5
19-6	急性 GVHD に対するステロイド一次治療の成績	村田誠	JSHCT2012 ,他	BBMT 2013;19:1183	WGP 19-1
19-7	GVHD と TMA の関連性の検討	吾郷浩厚	JSH2012		
19-8	既存データを用いた臓器別慢性 GVHD の発症様式、発症頻度、予後の解析	諫田淳也	JSH2012	BMT 2014;49:228	WGP 19-3
19-9	一元化管理事業データに基づく造血幹細胞移植後の閉塞性細気管支炎の解析	仲宗根 秀樹	JSHCT2012	Transpl Int 2013;26:631	WGP 19-2
19-10	GVHD と GVL 効果に対するドナーとレシピエントの性別の影響	大島久美	Tandem2012 , 他		
19-11	臍帯血移植における GVHD 発症と GVL 効果の相関に関する研究	諫田淳也			
19-17	ガンマグロブリン予防投与の有無が GVHD 等の造血幹細胞移植成績に及ぼす影響:後方視的解析	高松博幸			
19-19	小児急性骨髄性白血病同種移植症例におけるシクロスポリン持続点滴法と分割静注法の有効性と安全性の比較検討	梅田雄嗣	JSHCT2014	PBC (in press)	WGP 19-6
19-21	ステロイド抵抗性急性 GVHD に対する ATG 治療の成績	村田誠			
19-22	同種臍帯血移植における至適免疫抑制療法に関する後方視的検討	寺倉精太郎			
19-23	血液悪性腫瘍患者における初回同種造血幹細胞移植後のⅡ度以上急性 GVHD 発症時期別リスク因子と予後に関する研究	後藤守孝			
19-24	肝臓急性 GVHD 発症リスクの解析	新井康之			
20-1	造血幹細胞移植後サイトメガロウイルス感染症の発症頻度、危険因子、予防法に関する研究	西田徹也	JSHCT2013		
20-2	非血縁者間移植患者におけるウイルス感染症の検討	森有紀	JSH2013		
20-3	同種造血幹細胞移植後の出血性膀胱炎(HC)に対する標準的予防法・早期治療法の確立に向けた抗ウイルス薬の HC 発症抑制効果に関する検討	中沢洋三	JSHCT2013		
20-4	造血幹細胞移植後合併症と長期予後に与える HCV 既感染の影響	仲宗根 秀樹	JSHCT2012 ,他	AJH 2013;88:477	WGP 20-1
20-5	同種造血幹細胞後の深在性真菌症に関する検討	大島久美	JSH2012 ,他		
20-6	一元管理事業データに基づく同種造血幹細胞移植後の器質化肺炎(COP/BOOP)の解析	仲宗根 秀樹	JSH2012	BMT 2013;48:1317	WGP 20-2
20-7	Hematopoietic Cell Transplantation Specific Comorbidity Index (HCT-CI)を用いた同種造血幹細胞移植後の予後予測に関する研究	横山洋紀	JSHCT2012		
20-8	同種造血幹細胞移植後の類洞閉塞症候群の発症割合、リスク因子ならびに治療法に関する研究	薬師 神公和	ASH2013 ,他		
20-9	同種造血幹細胞移植後の微小血管症の発症割合、リスク因子、予後に関する研究	名和由一郎	JSHCT2012		

研究 番号	課題名	PI	学会発表	論文	業績 番号
20-10	小児および成人における移植後非感染性肺合併症に関する検討	鬼塚真仁	JSHCT2013		
20-11	造血幹細胞移植後ウイルス感染の造血器悪性腫瘍再発に及ぼす影響に関する研究	竹中克斗	JSHCT2013		
20-12	小児に対する同種造血幹細胞移植後の生着不全に対する再移植の予後	加藤元博	JSH2012,他	BMT 2013;48:1173	WGP 20-3
20-13	同種造血幹細胞移植前の糖尿病が予後に与える影響について	高野久仁子	JSHCT2013	BMT (in press)	WGP 20-5
20-14	骨髄非破壊的移植における生着前感染症	重松明男			
20-15	同種造血幹細胞移植における血流感染症の発症、リスク因子、予後に関する解析	井上明威	JSHCT2014		
20-16	血小板生着不全のリスク因子と予後に及ぼす影響	木村文彦	JSHCT2013,他		
20-17	同種造血幹細胞移植患者における侵襲性肺炎球菌感染症の特徴	冲中敬二	JSHCT2014,他		
20-18	小児および成人における移植後非感染性肺合併症に関する検討:二次調査	鬼塚真仁			
20-19	同種造血幹細胞移植前の BMI と予後の関連について	藤重夫	JSH2013	BMT 2014;49:1505	WGP 20-4
20-20	移植後再発に対する2回目同種移植における HCT-CI の重要性についての検討	藤重夫			
20-21	本邦における同種造血幹細胞移植前 HCT-CI scoring system の再構築	藤重夫	JSH2014		
20-22	同種造血幹細胞移植後のドナー細胞由来造血器腫瘍についての解析	加藤元博			
20-23	同種造血細胞移植後 HHV-6 脳炎: 発症頻度、危険因子及び予後に関する後方視的研究	緒方正男			
20-24	造血幹細胞移植後のサイトメガロウイルス再活性化および感染症に対する、前処置の影響	栗田尚樹			
21-4	同種造血幹細胞移植における晩期死亡と死因の解析	熱田由子	JSH2012,他		
21-7	同種造血幹細胞移植後の晩期再発に関する検討	山下卓也	ASH2013,他		
21-8	自家造血幹細胞移植における晩期死亡と死因の解析	飯田美奈子	EBMT 2014		
22-1	Safety and risk of allogeneic peripheral blood stem cell donation: results of nation-wide consecutively prereistered 3,264 family donor survey in comparison with bone marrow donation in Japan	小寺良尚	「IV-4.」参照	「IV-4.」参照	
22-2	同種造血細胞ドネーションの更なる促進のために	小寺良尚	「IV-4.」参照		
22-3	血縁造血幹細胞ドナーの声	小寺良尚	「IV-4.」参照	「IV-4.」参照	
22-5	小児骨髄移植ドナーの安全性	矢部みはる	「IV-4.」参照		
22-6	小児末梢造血幹細胞移植ドナーの安全性に関する検討	塩原正明			
23-1	海外非血縁ドナーからの造血幹細胞移植の成績に関する検討 ~国内非血縁ドナーからの骨髄移植・さい帯血移植との matched-pair 解析	一戸辰夫	APBMT2012,他		
23-2	海外ドナーからの移植例における HLA 型の特徴についての研究	中瀬浩一			

(資料2) WG成果報告書

1: 急性骨髄性白血病(AML)【小児】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 工藤 寿子	藤田保健衛生大学病院	小児科
足立 壮一	京都大学医学研究科	人間健康科学系専攻
石田 宏之	パナソニック健康保険組合 松下記念病院	小児科
岩崎 史記	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
岡本 康裕	鹿児島大学病院	小児診療センター 小児科
小嶋 靖子	東邦大学医療センター大森病院	小児科学講座
坂口 大俊	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター 血液腫瘍科
清水 崇史	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
多賀 崇	滋賀医科大学附属病院	小児科
田淵 健	がん・感染症センター 都立駒込病院	小児科
富澤 大輔	国立成育医療研究センター	小児がんセンター 血液腫瘍科
長谷川 大一郎	兵庫県立こども病院	小児がん医療センター血液腫瘍内科
村松 秀城	名古屋大学医学部附属病院	小児科
渡邊 修大	社会保険中京病院	小児科
宮村 能子	大阪大学医学部附属病院	小児科
吉原 宏樹	St. Jude Children's Research Hospital	Department of Pathology
橋井 佳子	大阪大学大学院医学系研究科	小児科学

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

1-1	「小児 AML における第 2 寛解期再移植例の成績と再移植の意義」 PI: 多賀崇
学会発表:	済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績: 投稿中
1-2	「非寛解期小児 AML における移植成績」 PI: 岡本康裕
学会発表:	済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:
1-3	「ダウン症候群に合併した急性骨髄性白血病に対する造血幹細胞移植の成績」 PI: 村松秀城
学会発表:	済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)
1-4	「小児 AML に対する自家移植の解析」 PI: 坂口大俊
学会発表:	済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:
1-5	「小児・思春期 AML 第一, 第二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響」 PI: 石田宏之
学会発表:	済(WG 研究業績一覧参照)
論文業績:	Ishida H, Adachi S, Hasegawa D, Okamoto Y, Goto H, Inagaki J, Inoue M, Koh K, Yabe H, Kawa K, Kato K, Atsuta Y, Kudo K. Comparison of a fludarabine and melphalan combination based reduced toxicity conditioning with myeloablative conditioning by radiation and/or busulfan in acute myeloid leukemia in Japanese children and adolescents. <i>Pediatr Blood Cancer</i> . (in press).
1-6	「初回寛解期小児急性骨髄性白血病に対する自家骨髄移植を含めた造血幹細胞移植の意義を検証する臨床

	決断分析」 PI:長谷川大一郎
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	論文業績:
1-7	「t(8;21)および inv(16)異常を有する小児急性骨髄性白血病に対する造血幹細胞移植の成績」 PI:村松秀城
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	論文業績:
1-8	「11q23 異常を有する小児急性骨髄性白血病に対する造血幹細胞移植の成績」 PI:宮村能子
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照)	論文業績:
1-9	「第1・第2寛解期の小児期・思春期 AML に対する全身照射レジメンと静脈投与ブスルファンレジメンとの比較」 PI:石田宏之
学会発表:	論文業績:

3. 会議開催記録(2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2014年1月12日(日)	国立がん研究センター 中央病院	進捗状況報告と新規研究課題について検討 成人 AML WG より近藤忠一先生(京大病院血液腫瘍内科)にも参加していただき、AYA 世代(15-30 歳)、初回移植例(1CR+2CR)の解析、等について話しあった。
2014年3月8日(土)	沖縄コンベンションセンター	進捗状況報告と新規研究課題について検討
2014年6月21日(土)	名古屋医療センター	進捗状況報告と新規研究課題について検討 JPLSG 再発 AMLWG メンバーも今回からオブザーバー参加
2014年11月29日(土)	リットシテイ岡山 6F 中外製薬会議室	進捗状況報告と新規研究課題について検討

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

(578)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

- 1)既に学会発表の終了した研究課題については、各担当者が中心となって共著者とともに議論を深め、論文化を目指す。
- 2)成人 AML WG との共同研究として AYA 世代の初回移植例や Bu レジメン vs TBI レジメンの治療成績の比較の解析等を進める。
- 3)日本小児白血病リンパ腫研究グループ(JPLSG) AML RTST13、再発 AML 委員会との共同研究を検討する。
- 4)小児 AML 治療における移植の位置づけや晩期障害も考慮したがん経験者の QOL にも目を向け、よりよい移植医療の構築に貢献したいと考えています。

2: 急性骨髄性白血病(AML)【成人】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 高見 昭良	愛知医科大学内科学講座	血液内科
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
鋤塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	先端医療・臨床研究支援センター
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson CRC	Infectious Disease Division
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
田口 潤	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
田中 正嗣	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
藤田 浩之	済生会横浜市南部病院	血液内科
増岡 和宏	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	血液内科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
石山 謙	金沢大学附属病院	血液内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
太田 秀一	札幌北楡病院	内科
高田 覚	群馬県済生会前橋病院	血液内科
宮本 敏浩	九州大学病院	血液腫瘍内科
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
町田 真一郎	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
青木 淳	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
森 甚一	東京大学医科学研究所	ヒトゲノム解析センター
大中 貴史	小倉記念病院	血液内科
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
土岐 典子	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科

青木 一成	京都大学大学院医学研究科	血液・腫瘍内科学
杉盛 千春	石川県立中央病院	血液内科
立花 崇孝	横浜市立大学附属病院	リウマチ・血液・感染症内科
山崎 聡	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター	血液内科
新井 康之	京都大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
水谷 元紀	愛知医科大学病院 内科学講座	血液内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

2-1	「AML患者に対するRISTの有用性に関する研究-骨髄移植と末梢血幹細胞移植の比較-」PI:青木淳
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-2	「フィラデルフィア染色体陰性骨髄増殖性腫瘍から発展した二次性急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の解析」PI:高木伸介
学会発表:Takagi S, Masuoka K, Uchida N, Kurokawa M, Nakamae H, Tsudo M, Iwato K, Ichinohe T, Atsuta Y, Takami A. Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation for Patients with Acute Myeloid Leukemia Transformed from Ph-Negative Myeloproliferative Neoplasm: A Study from the Adult AML Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation (JSHCT)2014. 56th ASH Annual Meeting, San Francisco, Dec 6-9, 2014.	
論文業績:	
2-3	「成人AMLに対してiv Busulfanを用いた移植前治療による自家造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下卓也
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-4	「成人AMLに対してiv Busulfanを用いた移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」PI:山下卓也
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-5	「初回寛解導入不応・再発非寛解期の急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後解析」PI:横山洋紀
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-6	「各染色体分類における急性骨髄性白血病に対する同種移植の予後の比較」PI:横山洋紀
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-7	「急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植後の再発リスク因子解析」PI:矢野真吾
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
2-8	「AML移植後再発に対するDLIの有用性と予後予測因子の解析」PI:高見昭良
学会発表:済(WG研究業績一覧参照)	
論文業績:Takami A, Yano S, Yokoyama H, Kuwatsuka Y, Yamaguchi T, Kanda Y, Morishima Y, Fukuda T, Miyazaki Y, Nakamae H, Tanaka J, Atsuta Y, Kanamori H. Donor lymphocyte infusion for the treatment of relapsed acute myeloid leukemia after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective analysis by the Adult Acute Myeloid Leukemia Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. <i>Biol Blood Marrow Transplant.</i> 2014;20(11):1785-90.	
2-10	「AMLに対する緩和的前処置移植における低用量TBIの必要性」PI:青木淳
学会発表:Aoki J, Seo S, Tanaka M, Kanamori H, Fukuda T, Kobayashi N, Onizuka M, Ichinohe T, Atsuta Y, Takami A. Impact of Low-Dose TBI on Outcome of Reduced Intensity Allogeneic Hematopoietic Stem Cell	

Transplantation from HLA Identical Sibling for Acute Myeloid Leukemia 2014. 56th ASH Annual Meeting, San Francisco, Dec 6-9, 2014.	
論文業績:	
2-11	「第一寛解期 AML に対する自家造血幹細胞移植の有用性と予後予測因子の解析 (HLA 一致同胞からの同種移植成績との比較)」 PI:水谷元紀
学会発表: Mizutani M, Hara M, Fujita H, Aoki J, Kanamori H, Machida S, Yamasaki S, Ohashi K, Usuki K, Fukuda T, Chou T, Tanaka J, Atsuta Y, Takami A. Comparable Leukemia-Free Survival after Autologous Hematopoietic Cell Transplantation Versus HLA-Identical Sibling Hematopoietic Cell Transplantation for Adult Acute Myeloid Leukemia in First Complete Remission: A Registry Study By the Adult AML Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation 2014. 56th ASH Annual Meeting, San Francisco, Dec 6-9, 2014.	
論文業績:	
2-12	「AML-M6/M7 に対する造血幹細胞移植」 PI:石山謙
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照) 論文業績: 投稿中	
2-13	「予後不良染色体異常 (3 番染色体、5 番染色体、7 番染色体、11 番染色体の異常、複雑核型) を有する骨髄系腫瘍 (AML および MDS) 症例の移植成績」 PI:増子正義
学会発表: 論文業績:	
2-14	「AML における MPO 陽性芽球比率が同種造血幹細胞移植成績に与える影響についての解析」 PI:田口潤
学会発表: 論文業績:	
2-15	「多系統の形態異常を伴う AML (WHO 分類) における同種造血幹細胞移植についての解析」 PI:田口潤
学会発表: 論文業績:	
2-20	「biphenotypic acute leukemia に対する造血幹細胞移植の成績」 PI:森基一
学会発表: 論文業績:	
2-21	「成人 AML に対する同種造血幹細胞移植における細胞遺伝学的リスク層別化システム (Cytogenetic Risk Stratification System : CRSS) の開発」 PI:山下卓也
学会発表: 第 37 回日本造血細胞移植学会総会 (平成 27 年 3 月 5 日-7 日)、神戸	
論文業績:	
2-22	「中枢神経浸潤を伴った急性骨髄性白血病に対する造血細胞移植」 PI:青木淳
学会発表: Aoki J, Ishiyama K, Taniguchi S, Fukuda T, Ohashi K, Ogawa H, Morisima Y, Nagamura T, Atsuta Y, Sakamaki H, Tkami A. Outcome of Allogeneic Hematopoietic Stem Cell Transplantation for Acute Myeloid Leukemia Patients with Central Nervous System Involvement. <i>Biology of Blood and Marrow Transplant.</i> 20(2):S67-S8. 2014 BMT Tandem Meetings, Grapevine, Feb 26-Mar 2, 2014.	
論文業績: Aoki J, Ishiyama K, Taniguchi S, Fukuda T, Ohashi K, Ogawa H, Kanamori H, Eto T, Iwato K, Sakamaki H, Morishima Y, Nagamura T, Atsuta Y, Takami A. Outcome of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for acute myeloid leukemia patients with central nervous system involvement. <i>Biol Blood Marrow Transplant.</i> 2014;20(12):2029-33.	
2-23	「成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI:山下卓也

学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)		論文業績:
2-24	「成人 AML に対する iv Busulfan を用いた骨髄非破壊的移植前治療による同種造血幹細胞移植の治療成績」 PI: 山下卓也	
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)		論文業績:
2-25	「患者背景因子による高齢者急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の適応に関する検討」 PI: 山崎聡	
学会発表:		論文業績:
2-27	「亜ヒ酸の臨床導入後における再発 APL に対する自家移植の成績」 PI: 高見昭良	
学会発表:		論文業績:

3. 会議開催記録(2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2014年1月12日	国立がん研究センター	研究内容・研究進捗状況・解析方法の確認と相談、WG 発表会の準備
2014年7月6日	名古屋第一赤十字病院	研究内容・研究進捗状況・解析方法の確認と相談

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

(757)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

成人急性骨髄性白血病(AML)への造血細胞移植の標準化、未解決課題の克服を目標に、臨床に直結した研究を行っています。新メンバーも増え、新規研究課題にも取り組んでいます。生物統計専門家より適切な助言をいただき、高精度の研究結果発信に努めています。ワーキンググループ全体で切磋琢磨を重ね、学会・論文発表も増えてきました。造血細胞移植学会と会員のたゆまぬ努力に基づく一元化データを臨床に役立つエビデンスへ発展させるため、今後も粉砕身の姿勢でのぞみます。

3: 急性リンパ性白血病(ALL)【小児】

1. WGメンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 加藤 剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
石田 宏之	パナソニック健康保険組合 松下記念病院	小児科
宇佐美 郁哉	兵庫県立塚口病院	小児科
岡本 康裕	鹿児島大学病院	小児診療センター 小児科
加藤 元博	東京大学医学部附属病院	無菌治療部(小児科)
河崎 裕英	関西医科大学枚方病院	小児科
後藤 裕明	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
高橋 義行	名古屋大学大学院 医学系研究科	成長発達医学
長谷川 大一郎	兵庫県立こども病院	小児がん医療センター血液腫瘍内科
堀越 泰雄	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
森本 克	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
坂口 大俊	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
橋井 佳子	大阪大学大学院医学系研究科	小児科学
荒川 ゆうき	埼玉県立小児医療センター	血液・腫瘍科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

3-2	「小児急性リンパ性白血病に対する骨髄破壊的移植と骨髄非破壊的移植の比較検討」 PI:加藤剛二
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: Kato K, Kato M, Hasegawa D, Kawasaki H, Ishida H, Okamoto Y, Koh K, Inoue M, Inagaki J, Kato, Sakamaki H, Yabe H, Kawa K, Suzuki R, and Atsuta Y. Comparison of transplantation with reduced and myeloablative conditioning for children with acute lymphoblastic leukemia. <i>Blood</i>. 2015;125(8):1352-54.</p>	
3-4	「同種移植後再発小児 ALL における同種再移植後の予後に関する検討」 PI:加藤元博
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)</p>	
3-5	「非寛解期小児 ALL における移植成績」 PI:岡本康裕
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
3-6	「小児・思春期 ALL 第二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響」 PI:石田宏之
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
3-8	「初回寛解期小児高危険群急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植の妥当性を検証する臨床決断分析」 PI:長谷川大一郎

学会発表:	
論文業績:	
3-9	「小児フィラデルフィア染色体陽性急性白血病に対する同種造血幹細胞移植の有効性の検討と最適な移植時期、前処置、移植ソースの開発」 PI: 荒川ゆうき
学会発表:	
論文業績:	
3-10	「ダウン症合併急性リンパ性白血病患者における造血細胞移植の治療成績」 PI: 後藤裕明
学会発表: 8 th SIOP Asia Congress, 2014	
論文業績: Goto H, Kaneko T, Shioda Y, Kajiwara M, Sakashita K, Kitoh T, Hayakawa A, Miki M, Kato K, Ogawa A, Hashii Y, Inukai T, Kato C, Sakamaki H, Yabe H, Suzuki R, Kato K. Hematopoietic stem cell transplantation for patients with acute lymphoblastic leukemia and Down syndrome. <i>Pediatr Blood Cancer</i> . 2015;62(1):148-52.	
3-12	「小児急性白血病の移植前処置における経口ブスルファンと静注ブスルファンの比較」 PI: 加藤元博
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)	
3-13	「乳児急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植の治療成績に関する検討」 PI: 加藤元博
学会発表: JSH2014、SIOP2014	
論文業績: Kato M, Hasegawa D, Koh K, Kato K, Takita J, Inagaki J, Yabe H, Goto H, Adachi S, Hayakawa A, Takeshita Y, Sawada A, Atsuta Y, Kato K. Allogeneic haematopoietic stem cell transplantation for infant acute lymphoblastic leukaemia with KMT2A (MLL) rearrangements: a retrospective study from the paediatric acute lymphoblastic leukaemia working group of the Japan Society for Haematopoietic Cell Transplantation. <i>Br J Haematol</i> . 2015;168(4):564-70.	
3-14	「小児 ALL 第一・二寛解期に対するアロ造血幹細胞移植前処置の影響」 PI: 加藤元博
学会発表: JSHCT2015	
論文業績:	

3. 会議開催記録(2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2014/1/12	国立がん研究センター中央病院	これまでの活動状況の報告と今後の方針につき討議
2014/7/5	名古屋第一赤十字病院	これまでの活動状況の報告と今後の方針につき討議

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

(361)回

5. WGの今後の活動方針・抱負など

新メンバーの参加により新たなテーマにつき解析を進める。

4: 急性リンパ性白血病(ALL)【成人】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 田中 淳司	東京女子医科大学病院	血液内科
今井 陽俊	札幌北榆病院	内科・血液内科
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
垣花 和彦	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
賀古 真一	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
加藤 春美	愛知県がんセンター中央病院	血液・細胞療法部
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
川瀬 孝和	広島大学病院	血液内科
西脇 聡史	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
藤澤 信	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
古川 達雄	長岡赤十字病院	血液内科
水田 秀一	藤田保健衛生大学病院	血液内科・化学療法科
山本 久史	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
長藤 宏司	久留米大学病院	血液・腫瘍内科
政氏 伸夫	北海道大学大学院 保健科学研究院	病態解析学分野
重松 明男	北海道大学病院	血液内科
伊藤 歩	国立がん研究センター中央病院	造血幹細胞移植科
千原 大	MD Anderson Cancer Center	Department of Lymphoma and Myeloma
三橋 健次郎	東京女子医科大学病院	血液内科
青木 淳	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
立花 崇孝	横浜市立大学附属病院	リウマチ・血液・感染症内科
篠原 明仁	東京女子医科大学病院	血液内科
水谷 元紀	愛知医科大学病院 内科学講座	血液内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

4-1	「高齢者 ALL 患者に対する RIST の有用性と予後因子に関する研究」 PI:金森平和
	学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG 研究業績一覧参照)
4-2	「Impact of donor sources on allogeneic stem cell transplantation for Philadelphia chromosome-negative acute lymphoblastic leukemia in first complete-remission.」 PI:西脇聡史
	学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG 研究業績一覧参照)
4-3	「急性リンパ球性白血病に対する軽減前処置造血細胞移植に関する後方視的解析および骨髄破壊的前処置移植との比較」 PI:田中淳司
	学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG 研究業績一覧参照)

4-4	「成人フィラデルフィア染色体陰性急性リンパ性白血病における第一寛解期自家移植と同種移植の治療成績の比較」 PI:加藤春美
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: Kato H, Kawase T, Kako S, Mizuta S, Kurokawa M, Mori M, Ohashi K, Iwato K, Miyamura K, Hidaka M, Sakamaki H, Suzuki R, Morishima Y, Tanaka J. Analysis of outcomes following autologous transplantation in adult patients with Philadelphia chromosome-negative acute lymphoblastic leukemia during the first complete remission. <i>Haematologica</i>. 2014;99(11):e228-30.</p>	
4-5	「Ph+ALL を対象とした造血幹細胞移植における予後因子解析」 PI:水田秀一
<p>学会発表:</p> <p>論文業績: Mizuta S, Matsuo K, Imai K, Nishiwaki S, Kanamori H, Ohashi K, Fukuda T, Onishi Y, Miyamura K, Takahashi S, Onizuka M, Suzuki R, Atsuta Y, Morishima Y, Kato K, Sakamaki H, Tanaka J. Pre-transplant administration of imatinib for allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in patients with BCR-ABL-positive acute lymphoblastic leukemia. <i>Blood</i>. 2014;123(15):2325-32.</p>	
4-6	「Impact of minimal residual disease at allogeneic stem cell transplantation and post-transplant tyrosine kinase inhibitor on Philadelphia chromosome positive acute lymphoblastic leukemia.」 PI:西脇聡史
<p>学会発表:</p> <p>西脇聡史、今井陽俊、水田秀一、大橋一輝、金森平和、福田隆浩、森慎一郎、長村登紀子、鈴木律朗、田中淳司 フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病の移植成績における微小残存病変とチロシンキナーゼ阻害薬の影響の検討 第12回日本臨床腫瘍学会 OS1-1-1, 福岡、7月、2014年 Satoshi Nishiwaki, Kiyotoshi Imai, Shuichi Mizuta, Kazuteru Ohashi, Heiwa Kanamori, Takahiro Fukuda, Shinichiro Mori, Tokiko Nagamura-Inoue, Ritsuro Suzuki, Yoshiko Atsuta, Junji Tanaka Impact of MRD and TKI on allogeneic hematopoietic cell transplantation for Ph+ALL 第76回日本血液学会 総会 OS1-1-99, 大阪、10月、2014年</p> <p>論文業績:</p>	
4-7	「An analysis of allogeneic hematopoietic transplantation in adult patients with acute lymphoblastic leukemia in first and second remission.」 PI:今井陽俊
<p>学会発表: 論文業績:</p>	
4-8	「非全身放射線照射前処置が成人急性リンパ性白血病に対する同種移植の治療成績に及ぼす影響に関する研究」 PI:三橋健次郎
<p>学会発表:</p> <p>第37回日本造血細胞移植学会総会 (2015年3月神戸) 発表予定 成人急性リンパ性白血病に対する同種造血幹細胞移植における全身放射線照射とbusulfan/cyclophosphamideによる骨髄破壊的前処置の比較: 成人急性リンパ性白血病Working Groupによる後方視的解析</p> <p>論文業績:</p>	
4-9	「中枢神経浸潤陽性急性リンパ性白血病患者に対する同種造血幹細胞移植成績の検討」 PI:重松明男
<p>学会発表: 論文業績:</p>	

3. 会議開催記録(2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容
1月11日	東京	研究成果報告と新規研究の検討
7月5日	名古屋	研究成果報告と新規研究の検討

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

(740)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

いままでに英文論文6編が受理されております。

PhALL に関して二次調査を行わせて頂きました結果を水田先生が Blood に投稿しております。皆様のご協力に心より深謝致します。

今後は LSAG とも連携して化学療法と同種造血幹細胞移植との比較についても研究を進めて解析を行って行きたいと考えています。さらに照射、非照射レジメンとの比較や CNS 浸潤のある ALL 移植成績などについても検討する予定です。その他、新しい研究の提案がありましたら、どんどんこの WG に参加してください。いつでもどなたでも大歓迎致します。